

## 第 25 回 認知神経心理学研究会のご案内(第 3 号通信)

めっきり寒くなりました。さて、第 25 回認知神経心理学研究会のタイムテーブルがほぼ確定しました。どうぞご参照ください。

参加方法を以下にご案内申し上げます。多くの先生方のご参加をお待ち申し上げております。なお、申込期限を 12/15(金)としておりますことを申し添えます。

発表者としてご連絡いただいた方へ、予稿集のフォーマット(Word ファイル)をお送りいたしております。まだ届いてない方は諏訪園(cnps2023suwa@gmail.com)までご連絡ください。締切は 12/4(月)23:59 厳守、とさせていただきます。なお、発表者として学生さんなどが代表である場合には、発表者へ抄録集のフォーマットが届いていることをご確認いただけますと幸いです。

皆様の力で会が盛り上がりますことを心より期待しています  
どうぞよろしく願いいたします

日時：2023 年 12 月 16 日 (土) 17 日 (日)

(応募演題数に応じて開始時刻・終了時刻は変動する可能性があります)

形態：ハイブリッド (リモート参加に関する情報は別途、参加申込者へお知らせします)

リアル会場：沖縄県産業支援センター 大ホール 101+102 連結 定員 180 名

※会期後のオンデマンド配信を予定しております。オンデマンド視聴のみを希望する場合も、peatix での参加申込をお願いいたします。

住所：沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1

TEL：098-859-6234 FAX：098-859-6230

URL：<https://www.okinawa-sangyoushien.co.jp>

**研究会参加方法：peatix での参加申込をお願いします。**

<https://cnps2023okinawa-hontai.peatix.com/>

\*peatix へのご登録が必要となります

\*原則払い戻しはできません。ご注意くださいたくお願い申し上げます

**\*懇親会：**

場所 「春夏秋冬」

<https://tabelog.com/okinawa/A4701/A470103/47000867/>

参加申し込み方法：cnps2023suwa@gmail.com までご連絡下さい。

## 第 25 回 認知神経心理学研究会プログラム

2023/12/16(土)

12:30 開場

13:00 開会の挨拶

13:05 ~ 14:35 第 1 群 座長: 諏訪園 秀吾 (国立病院機構沖縄病院)

13:05 読みの困難さを予測する事象関連電位  
○パク ウンビ 1), 堀口 幸秀 1), 保前 文高 1) 2)  
1) 東京都立大学 人文科学研究科,  
2) 東京都立大学 言語の脳遺伝学リサーチコア

13:35 読み上げ課題実施時の音声に現れる個人の特徴  
○保前文高 1) 2)  
1) 東京都立大学 人文科学研究科,  
2) 東京都立大学 言語の脳遺伝学リサーチコア

14:05 伝導失語例に対する複合語の処理過程の検討 [WEB]  
○野村 忠臣 1), 大門 正太郎 2), 高木 早希 3)  
1) 下関リハビリテーション病院,  
2) クラーク病院,  
3) 西武学園医学技術専門学校

14:35 ~ 14:45 休憩

14:45 ~ 15:45 第 2 群 座長: 高倉 祐樹 (北海道大学大学院)

14:45 鏡文字によるマスク下反復プライミング効果の検討  
○薛俊毅 1), 吉原将大 2), 日野泰志 1), 中山真里子 2)  
1) 早稲田大学, 2) 東北大学

15:15 深層失読 1 例における漢字と仮名の音読症状の経過：  
文字種によって違いがあるのか？  
○上間清司 1,2)、唐澤健太 3,4)、橋本幸成 4)  
1) 武蔵野大学, 2) LD・Dyslexia センター  
3) リハビリテーション天草病院, 4) 目白大学

15:45 ~ 15:55 休憩

15:55 特別講演① 座長: 諏訪園 秀吾 (国立病院機構沖縄病院)

生成文法の現在 - そもそも「文法」とはどのように捉えられるべきか  
- 言語学と心理学と神経科学の隙間から [Web or 現地]  
時本真吾 (目白大学)

17:00 移動開始

18:00 懇親会 「春夏秋冬」

<https://tabelog.com/okinawa/A4701/A470103/47000867/>

2023/12/17(日)

9:00 開場

9:15 ~ 11:15 第3群 座長: 伊集院睦雄 (県立広島大学)

9:15 Encoder-Decoder アーキテクチャによる日本語の漢字単語の読みモデル2  
○近藤 公久 1), 伊集院 睦雄 2), 浅川 伸一 3)  
1) 工学院大学, 2) 県立広島大学, 3) 東京女子大学

9:45 語彙判断課題における語の形態-意味対応の一貫性効果:  
どんな種類の形態隣接語による効果なのか?  
○日野泰志  
早稲田大学

10:15 単語と非単語の音読時における視線の計測  
○堀口幸秀 1), パクウンビ 1), 保前文高 1)2)  
1) 東京都立大学 人文科学研究科,  
2) 東京都立大学 言語の脳遺伝学リサーチコア

10:45 進行性失語 2例における表層失読の障害機序の検討 [WEB]  
○高木早希 1), 橋本幸成 2), 大門正太郎 3), 宇野彰 4)  
1) 西武学園医学技術専門学校, 2) 目白大学,  
3) クラーク病院, 4) LD・Dyslexia センター

11:15 ~ 11:30 休憩

11:30 ~ 12:30 特別講演② 座長: 諏訪園 秀吾 (国立病院機構沖縄病院)

沖縄病院における心理支援のこれまでとこれから  
○上田幸彦 (沖縄国際大学)・諏訪園秀吾 (国立病院機構沖縄病院)

12:30 ~ 13:30 昼休み

13:30 総会

14:00 ~ 15:30 第4群 座長: 近藤 公久 (工学院大学)

14:00 意味記憶検査の作成  
政清莉穂 1)・井上真弥 1)・荻生理紗 1)・辰巳格 2)・○渡辺眞澄 1)  
1) 県立広島大学, 2) LD・Dyslexia センター

14:30 音声呈示した動詞の過去形生成におけるタイプ頻度効果  
荻生理紗 1)・井上真弥 1)・政清莉穂 1) 辰巳格 2)・○渡辺眞澄 1)  
1) 県立広島大学, 2) LD・Dyslexia センター

15:00 文字呈示した動詞の過去形生成における一貫性効果  
井上真弥 1)・荻生理紗 1)・政清莉穂 1) 辰巳格 2)・○渡辺眞澄 1)  
1) 県立広島大学, 2) LD・Dyslexia センター

15:30 閉会の挨拶